

表2. 三次調査で検出された疾患別症例数

感染症	例数	感染症	例数
猫ひっかき病	95	発疹熱	0
エルシニア症	58	Bウイルス感染症	0
つつが虫病	57	サル痘	0
パスツレラ症	45	ペスト	0
トキシカラ症	42	腎症候性出血熱	0
リステリア症	40	狂犬病	0
糞線虫症	38	狂犬病関連リッサウイルス症	0
トキソプラズマ症	38	リンパ球性脈絡髄膜炎	0
オウム病	37	トリパノソーマ症	0
ライム病	34	発疹チフス	0
Q熱	30	回帰熱	0
E型肝炎	30	野兔病	0
日本紅斑熱	28	類丹毒	0
エキノкокクス症	26	アライグマ回虫症	0
クリプトコッカス症	22		
肝蛭症	22		
真菌症	18		
レプトスピラ症	18		
クリプトスポリジウム症	6		
ジアルジア症	5		
日本脳炎	4		
炭疽	2		
鼠咬症	1		
ブルセラ症	1		
合計	697		

表 3. 猫ひっかき病患者の主訴 (左), 主要症状 (中央), 患者発生地域 (右)

主訴	例数
皮下腫瘍・腫脹	40
発熱	30
リンパ節腫脹	19
疼痛・圧痛	9
視力障害	7
頭痛	7
関節痛	6
咳嗽	2
顔面神経麻痺	1
開口障害	1
意識障害	1
腹痛	3
下痢	3
上肢脱力	1
合計	130

主要症状	例数
発熱	16
リンパ節腫脹	24
皮下腫瘍・腫脹	37
視力障害	12
意識障害	2
顔面神経麻痺	1
咽頭発赤	2
全身倦怠感	1
下痢・腹痛	1
上肢の違和感	1
合計	97

発生地	例数
九州	24
関東	19
中国	13
四国	13
近畿	12
中部	5
東北	2
沖縄県	2
北陸	0
北海道	0
記載なし	5
合計	95

主要症状	例数
発熱のみ	8
視力障害のみ	7

表 4. 猫ひっかき病患者の検査法 (左), 治療, 予後 (中央), 病原体, 感染機会 (右)

検査法	例数
抗体検査	51
生検, 切除	28
MRI, CT	23
超音波	5
PCR	2
穿刺細胞診	2

治療	例数
抗菌薬のみ	27
抗菌薬+ステロイド	18
抗菌薬→中止	6
ステロイドのみ	2
外科的処置	10

病原体	例数
<i>B. henselae</i>	58
記載なし	33
不明	4
合計	95

予後	例数
症状消失	64
軽快	14
視力低下	3
視野狭窄	1
再発	1
記載なし	12

感染機会	例数
ネコ飼育歴	61
ネコ接触歴	20
ネコ接触なし	2
イヌ接触歴	1
不明	2
記載なし	9

表5. つつが虫病患者の主訴（左），初診時主要症状（中央），主な検査法（右）

主訴	例数	主要症状	例数	検査法	例数
発熱	52	紅斑・発疹	45	IgG・IgM抗体	43
発疹・紅斑	26	発熱	43	IgM抗体	4
全身倦怠	11	リンパ節腫脹	26	IgG抗体	1
頭痛	8	DIC	8	FA, IF抗体	5
リンパ節腫脹	5	血小板減少	6	CF抗体	3
関節痛	3	呼吸困難・不全	4	PCR	12
食欲不振	2	間質性肺炎	4	Weil-Felix反応	13
排尿困難	2	項部硬直	3	骨髓穿刺	3
筋肉痛	2	肝機能障害	2	皮膚生検	1
呼吸困難	2	肝脾腫	1	リンパ節生検	1
意識障害	1	肝不全	1		
項部硬直	1	意識障害	1		
嘔気	1	失調性歩行	1		
歩行困難	1	無気肺	1		
下痢	1	黄疸	1		
合計	118	耳下腺腫脹	1		
		腎不全	1		
		合計	149		

表6. つつが虫病患者の病原体（左），治療薬（中央上），予後（中央下），感染源（右）

病原体	例数	治療薬	例数	感染源	例数
<i>O. tsutsugamush</i>	56	ミノマイシン	55	マダニ	51
Guilliam 型	9	ドキシサイクリン	2	刺し口なし	2
Karp 型	6	プレドニゾロン	1	記載なし	4
Fujita型	1	ステロイドパルス	1	合計	57
Kato型	1				
記載なし	1				
合計	57				

  

予後	例数
後遺症なく回復	55
死亡	2

表 7. つつが虫病患者の感染機会 (左), つつが虫病発生地 (中央及び右)

感染機会	例数
山中	12
農作業	9
河川敷・土手	5
山麓	4
山菜採り	3
藪	3
森林	3
公園	2
ハイキング	2
ゴルフ場	1
陸上競技場	1
記載なし	12
合計	57

発生地	例数
広島県	10
神奈川県	5
千葉県	4
青森県	3
岩手県	3
栃木県	2
島根県	2
鳥取県	2
福島県	2
愛媛県	2
滋賀県	2
宮城県	2
長野県	2
宮崎県	2

発生地	例数
京都府	1
群馬県	1
石川県	1
岐阜県	1
高知県	1
兵庫県	1
岡山県	1
山梨県	1
茨城県	1
新潟県	1
伊豆諸島	1
中国地方	1
記載なし	2
合計	43

表 8. エルシニア症患者の主訴 (左), 初診時主要症状 (中央), 患者発生地 (右)

主訴	例数
発熱	41
右下腹部痛	14
腹痛	13
下痢	8
紅斑	4
嘔吐	3
発疹	3
間欠的腹痛	3
心窩部痛	3
食欲不振	2
浮腫	1
血尿	1
乏尿	1
不機嫌	1
関節炎	1
全身倦怠感	1
合計	100

主要症状	例数
右下腹部圧痛	25
発熱	11
紅斑	6
下痢	5
頸部リンパ節腫大	3
嘔吐	2
咽頭発赤	2
莓舌	2
腹部膨満	2
腹部の腫瘍	2
右下腹部痛	2
咳嗽	1
間欠的腹痛	1
上腹部圧痛	1
乏尿	1
血尿	1
全身浮腫	1
項部硬直	1
関節腫脹	1
丘疹	1
腱反射消失	1
合計	72

発生地	例数
岡山県	8
青森県	7
東京都	6
北海道	5
山形県	5
沖縄県	4
香川県	3
秋田県	3
宮城県	2
岐阜県	2
兵庫県	2
愛知県	1
熊本県	1
富山県	1
石川県	1
埼玉県	1
福岡県	1
京都府	1
大分県	1
島根県	1
長崎県	1
記載なし	1
合計	58

表 9. エルシニア症患者の検査診断 (左), 病原体 (中央), 予後 (右)

検査診断	例数
便より菌分離	21
抗体価上昇	18
膿から菌分離	7
生検で菌分離	5
リンパ節から菌分離	5
穿刺液から菌分離	1
井戸水から菌分離	1

病原体	例数
<i>Y. enterocolitica</i>	32
<i>Y. pseudotuberculosis</i>	24
不明	3

予後	例数
軽快・改善	47
著変なし	1
経過観察中	1
死亡	1
記載なし	8

表10. 糞線虫症患者の主訴（左），初診時主要症状（中央），患者発生地（右）

主訴	例数	主要症状	例数	発生地	例数
浮腫	7	浮腫	6	大阪府	8
下痢	6	腹部膨満	5	沖縄県	6
体重減少	6	腹部圧痛	4	長崎県	5
腹部膨満感	6	体重減少	3	東京都	3
呼吸困難	6	肺ラ音	3	宮崎県	2
食欲不振	5	紅斑	3	静岡県	2
嘔吐	4	低栄養	3	神奈川県	2
腹痛	3	発熱	2	愛知県	2
咳嗽	2	腹痛	2	福岡県	2
嚥下障害	2	呼吸困難	2	千葉県	1
全身倦怠感	2	紅皮症	2	埼玉県	1
掻痒感	2	季肋部痛	1	山梨県	1
発熱	2	腹部膨満感	1	三重県	1
易疲労感	1	発疹	1	鹿児島県	1
皮疹	1	イレウス	1	新潟県	1
紫斑	1	全身倦怠感	1	合計	38
胸部痛	1	貧血	1		
心窩部痛	1	掻痒感	1		
歩行困難	1	項部硬直	1		
耳鳴り	1	蛋白尿	1		
喀血	1	血尿	1		
喘息発作	1	胆嚢炎	1		
膝炎	1	膝炎	1		
意識障害	1	喀血	1		
合計	64	下痢	1		

表11. 糞線虫症患者の検査診断（左），治療薬（中央），予後（右）

検査診断	例数	治療薬	例数	予後	例数
便から虫，幼虫	18	チアベンダゾール	24	軽快・改善	28
腸生検で虫，幼虫	8	ミンテゾール	5	死亡	10
喀痰から虫，幼虫	3	アイバルメクチン	5		
皮膚生検で虫	2	イバルメクチン	2		
BALで虫，幼虫	3	メベンダゾール	2		
胸水から幼虫	1	アルベンダゾール	1		
十二指腸液から虫	1				
抗体陽性	1				
記載なし	1				
合計	38				

表 12. リステリア症患者の主訴（左），初診時主要症状（中央），診断名及び治療法（右）

主訴	例数
発熱	26
意識障害	11
頭痛	8
チアノーゼ	7
無呼吸	4
呼吸障害	4
咳嗽	3
嘔吐	3
多呼吸	1
下痢	1
腹部膨満感	1
全身倦怠感	1
性器出血	1
四肢脱力	1
食欲減退	1
複視	1
歩行困難	1
尿失禁	1
咽頭痛	1
全身痙攣	1
合計	78

主要症状	例数
発熱	26
項部硬直	13
意識障害	11
呼吸障害	5
チアノーゼ	5
発疹	3
敗血症	3
無呼吸	2
肝腫大	2
切迫早産	2
胎児仮死	2
下痢	2
浮腫	1
肺ラ音	1
髄膜炎	1
筋緊張低下	1
多呼吸	1
喘鳴	1
四肢筋力低下	1
片麻痺	1
外転神経麻痺	1
眼球突出	1
脳浮腫	1
循環障害	1
頭痛	1
見当識障害	1
合計	90

診断名	例数
髄膜炎	25
敗血症	13
早発型リステリア症	3
切迫早産	2
脳膿瘍	2
肺炎	1
脳室炎	1
合計	47

治療	例数
抗菌薬	37
（ABPC+他剤）	23
（後にABPC単独）	8
（ABPC以外）	8
呼吸管理	7
交換輸血	3
ガンマグロブリン	3
抗痙攣剤	1
記載なし	3

表 13. リステリア症患者の病原体（左），予後（中央），感染経路（右）

病原体	例数
<i>L. monocytogenes</i>	38
4b型	12
1/2a型	4
1/2b型	1
1型	1
6型	1
菌陰性	1
不明	1

予後	例数
後遺症なく回復	34
回復*	2
死亡	4
合計	40

\*水頭症 1例，記載なし 1

感染経路	例数
胎内感染	9
産道感染	1
院内感染	2
院内感染疑い	2
経口感染疑い	10
不明	16

表 14. トキソプラズマ症患者の主な検査（左），治療（中央），予後（右）

主な検査	例数	治療	例数	予後	例数
IgG, IgM抗体*	27	アセチルスピロマイシン+他	11	改善	13
眼底検査	21	アセチルスピロマイシン単独	10	後遺症なく回復	11
CT検査	12	ピリメサミン+他剤	6	死亡	4
抗体	10	投薬せず	5	発達遅滞	3
リンパ節生検・摘出	9	抗痙攣剤	1	変化なし	2
PCR	8	ST合剤	1	再発・再燃	2
MRI検査	5	クリスロマイシン	1	視力低下	1
筋生検	1	クリンダマイシン	1	片麻痺	1
Gaシンチ	1	交換輸血	1	視力低下	1
下垂体機能検査	1	記載なし	1	記載なし	1
		合計	38		

\*母親の検査1例を含む

腫瘍・リンパ節腫脹	11
生検	4
摘出	5
悪性リンパ節疑	6

表 15. トキソプラズマ症患者の感染経路（左），患者発生地（右）

感染経路	例数	発生地	例数
胎内感染*	14	東京都	6
後天性感染	24	福岡県	4
牛レバ刺し	2	栃木県	3
馬生肉	1	神奈川県	3
ヤギ肉	1	千葉県	3
イヌ飼育	4	長野県	2
ネコ飼育	3	鳥取県	2
学校飼育係	1	山口県	2
		宮城県	2
		その他	11
		合計	38

\*母親2例に妊娠中の  
生肉食歴あり



表 16. トキソカラ症患者の主訴（左），初診時主要症状（中央），患者発生地（右）

主訴	例数	主要所見	例数	発生地	例数
視力低下・霧視	26	硝子体混濁・出	13	東京都	8
発熱・悪寒	7	網膜隆起性病変	11	大阪府	5
腹痛	3	乳頭浮腫	5	広島県	4
球結膜充血	2	網膜剥離	2	兵庫県	4
嘔気・嘔吐	2	乳頭部血管新生	1	栃木県	4
全身倦怠感	2	網膜下浸出性病	1	石川県	3
咳嗽	2	好酸球増多	14	奈良県	2
下肢の浮腫	1	全身倦怠感	4	愛媛県	2
下肢の結節	1	肝腫大	3	北海道	1
肝腫大	1	心嚢液貯留	2	福岡県	1
肝内腫瘤	1	肝内多発腫瘤	2	高知県	1
合計	48	胸水	1	青森県	1
		肺浸潤陰影	1	茨城県	1
		肺結節陰影	1	千葉県	1
		下肢の結節	1	愛知県	1
		下肢浮腫	1	京都府	1
		合計	63	長崎県	1
				宮崎県	1

表 17. トキソカラ症患者の病原体（左），治療（中央），飼育歴，食物嗜好（右）

病原体	例数	治療法	例数	飼育歴など	例数
イヌ回虫	29	ステロイド <sup>△</sup> 内服	20	イヌ飼育歴	8
トキソカラ	4	ステロイド <sup>△</sup> 静注	4	イヌ接触歴	3
ネコ回虫	1	ステロイド <sup>△</sup> 眼注	1	ネコ飼育歴	3
不明	3	フォスカネット眼注	1	不明	4
記載なし	5	眼科的手術	9	記載なし	24
		ジエチルカルバマジン	9		
		アルベンダゾール	4		
		チアベンダゾール	4		
		メベンダゾール	2		
				食嗜好	例数
				牛肝生食	9
				肉生食	4
				異味症	1

表18. パスツレラ症患者の主訴(左), 初診時主要症状(中央), 診断名及び発生地(右)

主訴	例数
発赤・腫脹	12
発熱	12
腫脹・疼痛	5
腫脹	4
咽頭痛	4
咳嗽・喀痰	4
発赤, 腫脹, 疼痛	3
膿性鼻汁	2
疼痛	2
全身倦怠感	2
嚙下痛・困難	2
ネコ咬傷	2
耳漏	1
体重減少	1
血痰	1
痙攣	1
喀血	1
皮膚潰瘍	1
発赤・疼痛	1
嘔吐	1
胸痛	1
膿疱	1
合計	64

主要症状	例数
発赤・腫脹	13
発熱	10
排膿	9
咳嗽・喀痰	4
紅斑・疼痛	3
腫脹・疼痛	3
咽頭・扁桃炎	3
腫脹	3
リンパ節腫脹	2
膿性鼻汁	2
上顎洞異常陰影	2
潰瘍	2
紅斑・発赤	2
耳漏	1
発赤, 腫脹, 疼痛	1
上顎洞炎	1
咽頭痛	1
膿栓	1
全身倦怠感	1
体重減少	1
血痰	1
瘻孔	1
膿疱	1
胸痛	1
ラ音	1
Warton管炎	1
合計	71

診断名	例数
蜂窩織炎	21
敗血症	4
扁桃炎	4
気管支炎	4
副鼻腔炎	3
骨髄炎	2
Warton管炎	1
肝膿瘍	1
壊死性筋膜炎	1
化膿性関節炎	1
気管支拡張症	1
胸膜炎	1
肺炎	1
尿路感染症	1
心内膜炎	1
合計	47

発生地	例数
東京都	14
北海道	5
山形県	4
熊本県	3
高知県	2
鹿児島県	2
宮崎県	2
和歌山県	2
その他	11

表19. パスツレラ症患者の予後(左), 感染機会(中央), 感染経路(右)

予後	例数
後遺症無く回復	39
改善	1
皮膚欠損	1
瘻孔	1
関節運動制限	1
再発	1
持続感染	1
合計	45

感染機会	例数
飼いネコ	22
野良ネコ	4
ネコ	3
飼いイヌ	6
イヌ	1
不明	10
合計	46

感染経路	例数
咬傷	20
引掻き傷	7
爪刺傷	1
口移し	2
飛沫感染	2
不明	14
合計	46

表20. ライム病患者の主訴（左）及び初診時主要症状（右）

主訴	例数	主要症状	例数
他部位の紅斑	16	咬刺部紅斑	9
咬刺部の紅斑	9	環状紅斑	6
発熱	6	紅斑	6
皮疹	4	浮腫状紅斑	5
疼痛，筋肉痛	4	発熱・頭痛	4
顔面神経麻痺	3	リンパ節腫脹	4
全身倦怠	2	関節痛	4
脱力，筋力低下	2	発赤	3
感覚異常	2	感覚異常	3
発赤	1	顔面神経麻痺	3
リンパ節腫脹	1	疼痛，筋肉痛	2
片麻痺	1	脱力，筋力低下	2
難聴	1	遊走性紅斑	1
合計	52	浸潤性紅斑	1
		全身倦怠	1
		髄膜炎	1
		感音性難聴	1
		合計	56

表21. ライム病患者の病原体（左），投与抗菌薬（中央），発生地（右）

病原体	例数	抗菌薬治療	例数	発生地	例数
<i>Borrelia japonic</i>	1	ミノサイクリン	18	北海道	19
<i>B. burgdorferi</i>	4	テトラサイクリン	3	長野県	7
<i>B. garinii</i>	8	ドキシサイクリン	3	群馬県	3
<i>B. afzelii</i>	1	AMPC	4	福岡県	2
<i>Borrelia</i>	2	他のペニシリン系	5	静岡県	1
複数種	6	投薬なし	1	石川県	1
記載なし	7	合計	34	富山県	1
不明	5				

他にプレドニゾロン2例

表22. オウム病患者の主訴（左），初診時主要症状（中央），主な検査（右）

主訴	例数
発熱	35
咳嗽	19
全身倦怠感	7
呼吸困難	5
頭痛	3
筋肉痛	3
咽頭痛	2
食欲不振	2
異常行動	1
見当識障害	1
不穏状態	1
合計	79

主要所見	例数
発熱	34
X線肺炎像	30
胸部ラ音	15
呼吸困難	3
低酸素血症	3
見当識障害	2
不穏状態	1
合計	88

主な検査	例数
CF抗体	25
IgG, IgM, IgA抗	6
IgG, IgA抗体	2
IgG, IgM抗体	3
IgG抗体	5
合計	41

表23. オウム病患者の抗菌薬治療（左），他の治療と予後（中央），感染機会（右）

抗菌薬	例数
ミノサイクリン	20
ミノサイクリン+他剤	4
他剤→ミノサイクリン	2
クラリスロマイシン	3
クラリスロマイシン+他剤	2
他剤→クラリスロマイシン	1
エリスロマイシン	1
エリスロマイシン+他剤	2
ドキシサイクリン	1
抗菌薬なし	1
合計	37

他の治療	例数
挿管・呼吸管理	4
ステロイド <sup>＊</sup> パルス	3

予後	例数
後遺症なく回復	37

感染機会	例数
インコ飼育	22
ペット店員	4
ハト飼育	2
野生のハト	2
他家のインコ	1
ハト小屋掃除	1
サファリーパーク	1
トリ接触なし	2
飼育なし	2
合計	37

表24. オウム病患者の患者発生地

発生地	例数
岡山県	5
滋賀県	4
大阪府	4
東京都	4
愛媛県	3
岩手県	3
福島県	3
兵庫県	1

発生地	例数
長崎県	1
奈良県	1
高知県	1
山口県	1
宮崎県	1
埼玉県	1
記載なし	4
合計	37

表25. クリプトコッカス症患者の主訴（左），初診時主要症状（中央），基礎疾患（右）

主訴	例数	主要症状	例数	基礎疾患	例数
発熱	8	丘疹・発疹	5	ATL	5
頭痛	5	意識障害	3	HIV感染	4
胸部異常陰影	3	項部硬直	2	SLE	2
全身倦怠感	2	肝脾腫	2	結核	2
皮疹	2	皮膚潰瘍	2	HUS	1
咳嗽	2	紅斑	2	麻疹	1
喀痰	2	髄膜炎	2	腎移植	1
下肢痛	2	心停止	1	ネフローゼ	1
紅斑	2	不全片麻痺	1	C型肝炎	1
痙攣	1	皮下結節	1	B型肝炎	1
下肢浮腫	1	胸部ラ音	1	糖尿病	1
項部痛	1	黄疸	1	重症筋無力症	1
視力障害	1	発熱	1	基礎疾患なし	1
小結節	1	咳嗽	1	合計	22
胸水貯留	1	喀痰	1		
飛蚊症	1	下肢の浮腫	1		
構音障害	1	合計	27		
書字困難	1				
合計	37				

表26. クリプトコッカス症患者の主な検査法（左），投与抗真菌薬（中央），予後（右）

主な検査法	例数	抗真菌薬	例数	予後	例数
抗原検査	8	アンフォテリシンB	11	改善	9
胸部CT	5	フルコナゾール	16	治療中	3
生検，組織検査	4	フルシトシン	4	死亡	8
墨汁法	4	イトラコナゾール	3	記載なし	2
培養	3	ミコナゾール	2	合計	22
抗体測定	2	合計	36		
合計	26				

表27. Q熱患者の主訴（左），初診時主要症状（中央），主な検査法（右）

主訴	症例数
発熱	20
倦怠・疲労感	11
咳・痰	8
リンパ節腫脹	1
記載なし	6
合計	46

主要症状	症例数
発熱	15
咳・痰	8
リンパ節腫脹	3
脾腫	3
全身倦怠	3
髄膜炎	2
咽頭発赤	1
嘔気・嘔吐	1
異常なし	1
記載なし	7
合計	44

主な検査法	例数
PCR	19
IgM, IgG抗体	10
IFA-IgM, IgG抗体	6
EIA-IgM, IgG抗体	4
記載なし	5
合計	44

表28. Q熱患者の治療薬（左），動物飼育歴・接触歴（中央），患者発生地（右）

治療薬	例数
ミノサイクリン単独	9
ミノサイクリン+他抗菌薬	7
ミノサイクリン→他剤	2
ニューキノロン系	1
テトラサイクリン系	2
βラクタム系	1
マクロライド類	6
抗菌薬なし	1
記載なし	1
合計	30

動物飼育・接触歴	例数
イヌ	10
ネコ	9
ウシ	2
野鳥	1
飼育歴なし	9
合計	31

抗体陽性のイヌ	3
抗体陽性のネコ	1
PCR陽性のイヌ	1

発生地	例数
静岡県	8
岡山県	4
宮城県	3
北海道	2
秋田県	1
岐阜県	1
東京都	1
記載なし	10
合計	30

表29. Q熱患者の予後

予後	例数
後遺症なく回復	28
慢性呼吸不全	1
死亡	1
合計	30

表30. 日本紅斑熱患者の主訴（左，中央），及び初診時の主要症状（右）

主訴	例数
発熱	26
発疹	13
全身倦怠感	8
頭痛	5
紅斑	3
呼吸困難	2
意識障害	2
痙攣	2
嘔気	2

主訴	例数
リンパ節腫脹	1
咽頭痛	1
低体温	1
筋肉痛	1
下肢脱力	1
皮膚の潰瘍	1
関節痛	1
合計	63

主要症状	例数
発熱	24
紅斑	15
発疹	11
刺し口	8
リンパ節腫脹	6
意識障害	5
血小板減少	2
頭痛	1
紫斑	1
眼充血	1
肝機能障害	1
ショック	1
合計	76

表31. 日本紅斑熱患者の検査法（左），治療薬（中央），予後（右）

検査法	例数
IgM, IgG抗体	16
ワイル・フェリックス反応	4
抗体測定	2
PCR	2
分離培養	1
記載なし	10
合計	35

治療薬	例数
ミノサイクリン	26*
メロペネム	1
抗菌薬なし	1
合計	28

\*肝障害のためレボフロキサシ  
に変更例：3例

予後	例数
後遺症なく回復	26
（うちDIC合併）	（7）
（脳症・脳炎合併）	（2）
（間質性肺炎合併）	（1）
記憶障害	1
死亡	1
合計	28

表32. 日本紅斑熱患者の感染機会（左），患者発生地（右）

感染機会	例数
山中	5
登山	2
農作業	5
狩猟	1
野外活動	2
草刈り	3
墓掃除	1
松茸/筍とり	2
栗拾い	1
ゲートボール	1
不明	1
記載なし	4
合計	28

発生地	例数
京都府	9
淡路島	5
島根県	4
高知県	2
宮崎県	2
千葉県	1
大阪府	1
佐賀県	1
和歌山県	1
広島県	1
静岡県	1
合計	28

表33. エキノコックス症患者の主訴（左），初診時主要症状（中央），検査法（右）

主訴	例数
肝内腫瘍・結節	6
皮下腫瘍	3
全身掻痒感	2
背部の鈍痛	2
黄疸	2
胸部不快/圧迫感	2
腹痛	2
肝機能障害	1
易疲労感	1
腰痛	1
下肢痛	1
下肢の浮腫	1
肝硬変	1
発熱	1
下痢	1
肝内嚢胞	1
無症状	6
合計	34

主要症状	例数
肝内腫瘍・結節	16
肝内嚢胞	6
黄疸	2
背部の鈍痛	1
全身倦怠感	1
下肢の浮腫	1
腰椎骨嚢胞	1
下大静脈閉塞	1
腹膜播種	1
胸部不快感	1
鎖骨部の腫瘍	1
合計	32

検査法	例数
腹部CT	25
ELISA抗体	16
Western-Brot	7
肝生検	3
シンチグラム	2
記載なし	1
合計	54

表34. エキノコックス症患者の治療法（左），予後（中央），感染経路（右）

治療法	例数
肝切除	20
アレバンダゾール投与	8
鎖骨切除	1
腰椎病巣切除	1
皮下腫瘍摘出	1
嚢胞ドレナージ	1
対症療法	1
記載なし	1
合計	34

予後	例数
寛解生存	15
改善生存	1
寛解後脱落	1
死亡	2
記載なし	7
合計	26

感染経路	例数
湧き水	2
川の水	2
不明	22
合計	26



表35. レプトスピラ症患者の主訴（左），初診時主要症状（中央），発生地（右）

主訴	例数	主要症状	例数	発生地	例数
発熱	13	腎不全・腎障害	14	東京都	8
黄疸	7	黄疸	13	神奈川県	3
倦怠感	6	発熱	5	栃木県	1
嘔気・嘔吐	4	眼球結膜充血	5	沖縄県	1
筋肉痛	3	意識障害	2	宮城県	1
頭痛	2	肝不全・肝障害	2	鳥取県	1
腹痛	2	肝腫大	1	佐賀県	1
乏尿	1	肝叩打痛	1	三重県	1
腰痛	1	筋肉痛	1	愛知県	1
意識混濁	1	筋把握痛	1	合計	18
下痢	1	下肢圧痛	1		
下肢痛	1	合計	45		
記載なし	3				
合計	45				

表36. レプトスピラ症患者の検査（左），診断名（中央），予後（右）

主な検査	例数	診断名	例数	予後	例数
抗体検査	18	ウイルス病	14	回復	15
腎生検	3	レプトスピラ症	2	死亡	3
肝生検	2	あきやみA	1	合計	18
培養	3	あきやみB	1		
PCR	2	合計	18		
尿検鏡	1				
合計	28				

表37. レプトスピラ症患者の病原体（左），感染源（中央），職業（右）

病原体	例数	感染源	例数	職業	例数
<i>L. kirschneri</i>	1	ドブネズミ	5	農業	4
<i>L. copenhageni</i>	3	イエネズミ	2	調理師	2
<i>L. icterohaemola</i>	4	ノネズミ	1	魚業者	2
<i>L. hebdomadis</i>	1	井戸水	1	キャンプ・釣り	2
レプトスピラ	2	不明	9	豆腐業者	1
不明	5	合計	18	飲食店員	1
記載なし	2			肥料業者	1
合計	18			無職	1
				記載なし	4
				合計	18

表 38. 肝蛭症患者の主訴（左）及び初診時主要症状（右）

主訴	例数	主要症状	例数
右上腹部痛	7	好酸球増多	14
発熱	6	CT上肝嚢胞	7
心窩部痛	6	CT上肝腫瘍	3
好酸球増多	2	CT上肝膿瘍	2
食欲不振	2	CT上肝異常所見	2
嘔吐	1	右季肋部痛	2
体重減少	1	IgE高値	2
肝機能障害	1	CT上腹部腫瘍	1
乳房腫瘍	1	総胆管拡張	1
記載なし	1	合計	34
合計	28		

表 39. 肝蛭症患者の診断法（左），治療法（中央），肝蛭症発生地（右）

検査	例数	治療法	例数	報告地域	例数
Ouchterlony	14	プラジカンテル	10*	鹿児島県	4
肝組織診断	4	ビチオノール	2	岐阜県	3
ERCP	3	上記2剤併用	2	熊本県	2
ELISA抗体	2	プラジカンテル→ビチオノール	1	愛媛県	2
免疫電気泳動	1	トリクラベンダゾール	1	兵庫県	2
試験開腹	1	マイクロ波凝固	1	香川県	1
腫瘍・リンパ節摘	1	治療拒否	1	広島県	1
詳細不明	3	記載なし	4	島根県	1
合計	29	合計	22	岡山県	1
				山口県	1
				宮崎県	1
				不明	3
				合計	22

\*胆管癌否定できず，肝切除  
1例を含む

表 40. 肝蛭症患者の確認検査法（左），予後（中央），感染機会（右）

検査	例数	予後	例数	感染源	例数
Ouchterlony 陽性	13	改善	12	牛糞を肥料に使用	8
Ouchterlony 陰性	1	改善不良	1	牛飼育	3
ERCPで虫体確認	2	記載なし	9	牛肝生食	2
12指腸液に虫卵(+)	2	合計	22	ミョウガ生食	2
胆汁中に虫卵(+)	2			合計	15

表 41. E型肝炎患者の主訴（左）及び初診時主要症状（右）

主訴	例数	主要症状	例数
倦怠感	23	黄疸	12
食欲不振	16	肝腫大	4
黄疸	10	右季肋部痛	1
発熱	9	合計	17
嘔気	8		
褐色尿	3		
皮疹	1		
合計	70		

表 42. E型肝炎患者の診断法（左），経過（中央），予後（右）

検査法	例数	経過	例数	予後	例数
IgM抗体測定	8	劇症肝炎	2	回復・改善	24
HEV-RNA	4	重症型	2	死亡	3
				記載なし	3

表 43. E型肝炎患者の感染機会（左），E型肝炎発生地（右）

感染機会	例数	報告地	例数
獣内臓摂食歴あり	10	北海道	18
海外渡航歴あり	3	宮城県	4
（米国ハワイ）	1	東京都	2
（米国加州）	1	栃木県	2
（欧州）	1	大分県	2
		石川県	1
		愛知県	1
		合計	30

表44. 真菌症患者の主訴（左）及び初診時主要症状（右）

主訴	例数	主要症状	例数
紅斑	5	丘疹	3
皮疹	4	脱毛	2
脱毛	4	紅斑	6
紅色丘疹	2	皮下膿瘍	1
皮下膿瘍	1	皮下腫瘤	1
皮下腫瘤	1	膿痂疹	2
隣屑	1	発熱	1
発熱	1	頸部リンパ節腫脹	2
口腔内白苔	1	眼底浸出斑	1
霧視	1	水疱	1
全身倦怠感	1	膿疱	1
足白癬	1	隣屑	1
合計	23	口腔内白苔	1
		足白癬	1
		合計	24

表45. 真菌症患者の診断法（左），診断（中央），治療薬（右）

検査法	例数	診断	例数	治療	例数
培養	15	体部白癬	6	イトラコナゾール	7
検鏡	12	白癬	3	テルビナフィンCr	3
PCR	1	ケルスス禿瘡	3	ラコナゾール外用	2
		カンジダ症	2	フルコナゾール	2
		頭部白癬	1	グリセオフルビン	2
		真菌性眼内炎	1	テルビナフィン	1
		生毛部黄癬	1	ビホナゾールCr	1
		Phaeohyphomycosis	1	ケトコナゾールCr	1
		合計	18	ジフルカン	1
				不明	2
				合計	22